



沖縄県立石川高等学校

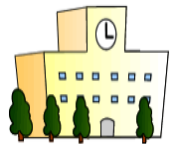
住所: 〒904-2006 うるま市石川伊波861番地
電話: 098-965-4092

中学生の皆さん！ 本校は、戦後最初にできた伝統校です。70年の歴史を有し、甲子園2回出場、ラグビー花園出場など文武両道を校是とする中部地区の名門高校です。ここでは、教育理念、校訓と校是を紹介しますので、石川高校の理解や進路指導に役立てて下さい。
第23代石川高校校長 宮城仁 平成27年4月24日

石高の教育活動をまとめる基本的な考え方を紹介します。

教育理念 School Philosophy

教育相長



石高の教育理念は本校が、こうあるべきだという一番大事な考え方です。読み方は、「きょうがく そうちょう」と読みます。教師と生徒が共に協力し、切磋琢磨することにより、お互いが成長していきましょうという意味です。第七代校長 新城紀秀先生が中国の儒教の経書である「礼記(らいき)」から引用し、本校の教育理念としました。

校訓 School Policy

一 誠実: We shall act with honesty

真心を持って、行動しましょう

二 敬愛: We shall love and respect people.

他人を敬い、愛情を持って接しましょう

三 自主: We shall conduct things willingly.

自ら進んで、実行しましょう

校訓は本校が目指す目標です。校訓の意味は誠実に人と接し、尊敬の気持ちを持ち、自主的に行動することです。つまり、常に、気持ちよく正直に相手と接し、相手を思いやる心を持ってに勉学に頑張るのが石高生です。



次に、校是の文武両道についてです。

校是 School Motto

文武両道



校是とは、校訓を実現するための方法です。石川高校は、「文武両道」が校是です。文武両道を極めることによって、校訓の目標を達成したいともいます。しかし、本校の部活動は、必勝主義ではありません。部活動の本分は心の教育にあります。3年生になって、進路が決まったら、挨拶をしない、部活動以外では挨拶をしない、というのは大間違いです。本校の部活は、心の教育が基本です。陰ひななく堂々と誰にも挨拶ができる等、礼儀をわきまえ、人間としての当たり前のこと「凡事」ができることが大事です。「文武両道」の神髄は、勉強もそして部活動もしたたかに、そしてまっすぐ頑張ることです。部活動の指導は、いつでもどこでも品性のある石高生を育てることが目的です。そしてそのような指導を通して、監督と部員は、勉強とは違った、心の通い合う師弟関係を構築していきます。



次に、教科指導も文武両道と連動しています。石高は進学の見込み校を目指しています。教科面についても、将来の幸せのために生徒を大いに鍛えます。宿題もたくさん出します。家庭学習と授業は両輪であり、家庭学習なしでは授業についていけません。

最後に、文武両道の神髄を追求し、皆さんを導いてくれる先生方は、使命感に燃え、勉強も部活動も激しく、熱く指導します。高校受験から開放されて、のんびり過ごしたいとか、部活だけをしたいとか、楽しく愉快地に高校生活をエンジョイしたい、と考えて石高を選んではいけません。なぜなら、石高は「文武両道」を目指す生徒だけの高校だからです。

中学生諸君、我が石高は文武両道に賛成する君を待っています。夢は見るだけでは叶いません。まず石川高校に入学して、文武両道で、夢を実現しよう。